



MANUAL
XELENTO WIRELESS

beyerdynamic

このたびは、弊社の Xelento wireless インナーイヤーイヤホンをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

お客さまに最高の聴覚体験をお届けするため、Xelento wireless の使い方について詳細な説明をさせていただきます。

安全に関する注意



- 本取扱説明をよくお読みになってから、製品を使用してください。
- 製品に破損が生じている場合には、これをご使用にならないでください。
- beyerdynamic GmbH & Co. KG は、不注意、不適切な、誤った、または製造業者が意図した目的に応じない方法で製品を使用したために引き起こされた、製品への損害または人体に生じた怪我に対する責任は負いません。

人体へのリスクと事故発生の回避

- インイヤー型イヤホンを使用する際には、音量を最低限に抑えてください。音量調整は耳にイヤホンを挿入してから行なってください。聴力障害をきたしますので、インイヤー型イヤホンで大音量にして長時間使用しないでください。音量が正しく設定されているかを確認する際には、インイヤー型イヤホンで聴きながら話した際に自らの声が聞き取れるかを目安にしてください。
- 大音量で長時間イヤホンを使用することによって聴力が損なわれる恐れがあります。損なわれた聴力は回復できません。インイヤー型イヤホンは聴覚伝導路に直接使用されるため、通常のイヤホンより音量が6-9 dB大きくなります。このため、聴力障害発生のリスクが高くなります。
- 耳鳴りを患っておられる場合、大音量レベルで聞くことに注意してください。

- 常に適切な音量レベルを確保してください。大音量レベルで聞く時間をできるだけ短くすることをお勧めします。
- インイヤール型イヤホンのシリコン製イヤールチップには耳垢が付着しやすく、耳孔内でばい菌が繁殖すると、炎症が起こりやすくなります。イヤールチップは常時清潔な状態を保ってください。インイヤール型イヤールホンは耳孔を密閉します。このため、耳の中に温暖で湿度の高い”環境”を作ってしまう、これがばい菌の繁殖を活発にします。
- 製品、包装材、アクセサリといった小さな部品をお子様やペットに近づけないようにしてください。誤って飲み込むと窒息の危険があります。
- beyerdynamic MIY App で Bluetooth® ヘッドホンをお個人的に合わせることができます。アプリの「Statistics」機能はユーザの耳が時間にわたってさらされる音圧レベルを追跡します。この機能はヘッドホンに組み込まれたスピーカーによって引き起こされた音圧だけに関連し、外部の音源からの音圧には関連しません。
- インイヤール型イヤールホンは、周囲騒音を劇的に低減させます。路上でインイヤール型イヤールホンを使用すると、大変危険な状況が発生することがあります。道路交通に危険を及ぼす可能性が発生するほどに使用者の聴覚が妨げられてはいけません。また、危険が生じる可能性のある機械や作業機付近ではインイヤール型イヤールホンを使用しないでください。
- 踏切の通過中や工事現場での作業等、聴覚が妨げられるべきではない状況では、インイヤール型イヤールホンを使用しないでください。

音響知覚の変化

- インイヤール型イヤールホンを着用すると、自らの声や体の音響知覚、走る際に耳の中に生じる騒音等、これを着用していない”普通”の状態とは違った感じがすることから、慣れが必要とお感じになる方も多いでしょう。

このような初期の違和感は時間とともに減っていきます。

請求責任 / 適切な使用方法

- 本取扱説明に記載された内容に反する方法で本製品をご使用にならないでください。不適切な方法でご使用になった場合、beyerdynamic は製品やアクセサリーに対する責任を負いません。
- beyerdynamic は、USB 仕様に対応しない USB デバイスの損害に対して責任を負いません。
- beyerdynamic は、空の、または古い電池により、または Bluetooth® 送信領域外であるために接続の中断が引き起こされたことに起因する損害に対する責任を負いません。
- 製品をご使用になる前に、対象国内の規則にご注意ください。

Xelento wireless (注文番号 717.959)

梱包内容

- インナーイヤールイヤホン Xelento wireless、左右イヤホン
- リモコン付き Bluetooth® 接続ケーブル
- リモコン付きフォーンプラグ、4 極プラグ、3.5 mm
- 充電ケーブル (USB A から Micro-USB)
- シリコン製イヤールピース 7 セット
- 発泡剤製イヤールピース 3 セット (Comply™ Tx-500 タイプ)
- ケーブルを衣服に装着するためのクリップ
- 電池セットを衣服に装着するためのクリップ
- 保管用ケース
- 取替え用保護メッシュ 1 セット
- クイックスタートガイド

接続ケーブル Xelento wireless

(注文番号 718.416)

梱包内容

- ・ リモコン付き Bluetooth® 接続ケーブル
- ・ 電池セットを衣服に装着するためのクリップ
- ・ 充電ケーブル (USB Aから Micro-USB)

beyerdynamic MIY アプリ

beyerdynamic MIY アプリは、MOSAYC サウンドパーソナライゼーション、音声追跡統計やその他もっと多くのヘッドホンをあなたの個人的なニーズに合わせるための設定など、Xelento wireless ヘッドホンに役に立つ機能を追加するための進化するツールです。

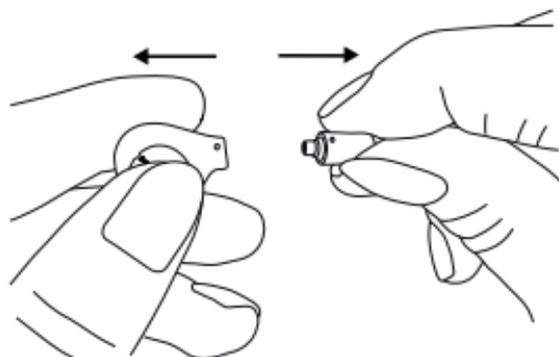
MOSAYC サウンドパーソナライゼーションを使用するとき、Xelento wireless がさらにより良く聞こえることに気づくでしょう。



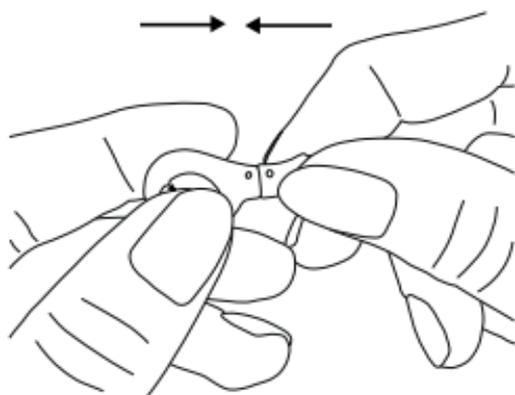
接続とケーブル交換

ケーブルを取り外したり、差し込んだりする際には、Xelento wireless のイヤホン部分と差し込みの部分をしっかり保持してください。ケーブル、またはイヤホンが破損する恐れがありますので、絶対にケーブルだけを持って引っぱらないでください。

右側のイヤホン本体およびケーブルエンドには、右耳用であることを示す小さな突起が付いています。



ケーブルを引き抜く



ケーブルを接続する

正しいイヤークピースの選び方

Xelento ではあらゆるディテールにより最良の使い心地をお届けしています。これを実現するために多数の耳と耳孔の測定と分析が行われました。これらのデータに基づいて、Xelento用に人間工学設計による耳孔の楕円の形に合わせた、快適な使い心地を提供するイヤークピースをデザインしました。柔らかいシリコン製イヤークピースは、Xelento シリーズのためだけに特別に製造されています。

耳孔の形は人それぞれ異なります。合計 10 サイズを展開しているイヤークピース (7 サイズはシリコン製、3 サイズは Comply™ フォーム タイプ Tx-500) から、必ずすべての耳にフィットするイヤークピースが見つかるはずです。優れた外音遮断性のためだけではなく、高音質なサウンドを得るためにも、イヤークピースのサイズを合わせなければなりません。

サイズの異なるイヤークピースをお試ししていただき、最適なサイズをお使いください。時間をかけて選ぶ価値は必ずあります！

サイズ M からお試しになることを推奨しています。身体構造上の理由により、左耳と右耳に異なるサイズが必要となる場合もあります。確信が持てない場合は、Xelento が耳孔のできるだけ奥に入るよう、小さい方のサイズをお選びください。

身体を動かしても Xelento が耳孔にきちんとフィットし、外音が適切に遮断され、パワフルなベース再生音をお楽しみいただければ、イヤークピースは最適に装着されている証拠になります。

シリコン製イヤープース

2 個ずつ：



XS から 3XL までのサイズは、シリコン製イヤープースの背面に表記されています。



- シリコン製イヤープースは、装着するイヤープースの長い方の端が本体の横側にくるように装着してください。イヤープースの楕円形の開口部は本体の楕円の形にフィットします。

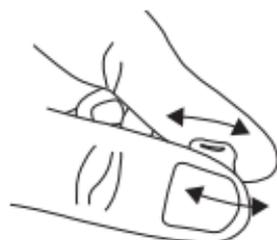


発泡剤製の Comply™ イヤーピース

2 個ずつ：



- イヤホンに取り付けられているイヤーピースの上下を指で挟んで丸めるようにつかみます。



- 片方の手で耳を上方向に引っ張り、もう一方の手で丸めたイヤーピースとイヤホンをそっと耳孔に挿入します。
- イヤーピースの形が耳孔に快適にフィットするまで、イヤホンを指でしっかりと押さえてください。

- Comply™イヤーピースを取り外す場合は、イヤーピースをしっかりと抑えて、軽く回しながら本体から取り外します。



Xelento wireless の装着と着用

Xelento wireless のイヤホンを装着する際には、ケーブルが耳の後ろにくるようにしてください（右図参照）。このようにイヤホンを装着することで、ケーブルの音を効果的に抑えることができ、ケーブルを引っ張ってもイヤホンは耳にしっかりと装着された状態を保ちます。

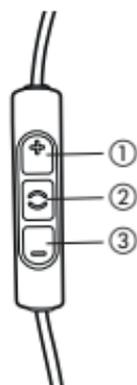
この際、ケーブルが耳の上を通るようにしてください。

これを行なわないと、イヤホンを正しく、心地よく着用することはできません。

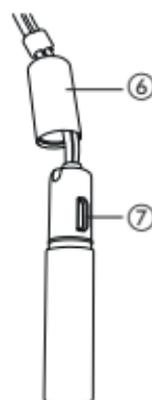
右側のイヤホンおよびケーブルエンドには、右耳用であることを示す小さな突起が付いています。



操作要素



リモコン



電池セット

- ① 音量を上げる
- ② マルチ機能ボタン
- ③ 音量を下げる
- ④ LED

- ⑤ マイク
- ⑥ アルミニウムキャップ
- ⑦ USBポート

電源のオン/オフ

以下に説明する機能は、Bluetooth® 接続ケーブルを使用した場合の機能です。

- 電源を入れる
マルチ機能ボタン ② を 2 秒間押します。
- 電源を切る
マルチ機能ボタン ② を 6 秒間押します。

ファームウェアと更新

次の説明は、ファームウェアバージョン 1.0 で提供された標準設定に関することにご注意ください。

新しいファームウェアバージョンが入手可能かもしれませんが、必要な場合は、新しいバージョンにアップデートできます。

- 最新のファームウェアを www.beyerdynamic.com の Xelento wireless 製品ページから、お使いのコンピューターにダウンロードしてください。
- Bluetooth® 接続ケーブルの電源をオンにして、USB 電源ケーブルを USB ポート ⑦ に差し込み、コンピューターと接続してください。（イヤホンは付けたままにしておくことができます。）
- アップデート ツールを起動して、画面に表示される指示に従ってください。

互換性に関する注意

Xelento wireless の Bluetooth® 接続ケーブルは、次のプロファイルをサポートする Bluetooth® 再生デバイスと互換性を持ちます。

- A2DP (音声配信)
- HFP (電話)
- HSP (音声出力)
- AVRCP (制御信号の伝達)

注意:

対応する機能は、再生デバイスがそれらをサポートしている場合のみ使用できます。

サポートされている音声コーデック

Xelento wireless は、プロファイル A2DP 内では音声コーデック SBC、AAC、aptX™、aptX™ HD をサポートしています。最高の音声品質は、aptX™ HD により提供されます。

注意:

音声配信に使用できるコーデックは、再生デバイスでも使用できるコーデックのみであることにご注意ください。

再生デバイスと Xelento wireless の両方で使用できるコーデックで最高品質のコーデックが自動的に検出されます。

注意:

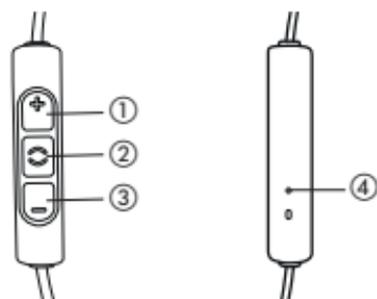
ほとんどの再生デバイスでは、使用されているコーデックが何であるか表示されないことにご注意ください。

再生デバイスとの接続

Xelento wireless をはじめて使用する前に、お使いの携帯電話または他の Bluetooth® 対応機器と接続する必要があります。接続方法は、再生デバイスにより異なります。再生デバイスの取扱説明書を参照してください。

- Bluetooth® 接続モードを開始するには、電源がオフになっている Xelento wireless のマルチ機能ボタン②を6秒間押してください(リモコンのLED④が青と赤に交互にゆっくりと点滅します)。
- 再生デバイスで Bluetooth® を有効にして、必要な場合は新しいデバイスを探します。

- 再生デバイスの Bluetooth® メニューで、使用できるデバイスから「beyerdynamic Xelento wireless」を選択して、両方のデバイスを接続します。これ以降、Xelento wirelessの電源をオンにすると自動的に両方のデバイスが接続されます。



また、NFCを使用してNFC対応の再生デバイスと接続することもできます。この場合、Xelento wirelessの電源が入ってなければなりませんので、ご注意ください。

- すべての必要な情報が再生デバイスに転送され、両方のデバイスが接続されるように、再生デバイスでNFC機能を有効化します。
- 再生デバイスを、Xelento wirelessのリモコンの背面に近づけてください。
- 両デバイスは、自動的に接続されます。

接続とリスト内の再生デバイスの削除

Xelento wireless のリストにすでに複数の再生デバイスがあり、Xelento wireless を他の新しい再生デバイスと接続できない場合は、リストがいっぱいになっている可能性があります。新しい再生デバイスを追加するには、既存の再生デバイスを削除する必要があります。

リストは次の方法で削除できます。

- 電源が入っていない Xelento wireless で ② ボタン b を 10 秒以上押すと、Xelento wireless が接続モードに切り替わり、同時にリスト内のすべての再生デバイスが削除されます。

マルチポイント機能

Xelento wireless は、最大 8 台の Bluetooth® 対応デバイスと接続できます。最大 2 台のデバイスとアクティブな同時接続が可能です。ただし、音楽の再生と電話は 1 台のデバイスでのみ同時に可能です。その際、電話が音楽の再生よりも優先されます。つまり、電話がかかってきた場合は音楽の再生が中断されます。

再生デバイスを使用する際には、次の優先順位が適用されます：

優先度	プロフィール	再生デバイス
1	HFP (電話)	デバイス 1 (最初に接続されたデバイス)
2	HFP (電話)	デバイス 2 (2 番目に接続されたデバイス)
3	A2DP (音楽の再生)	デバイス 1 (最初に接続されたデバイス)
4	A2DP (音楽の再生)	デバイス 2 (2 番目に接続されたデバイス)

マルチポイントの設定

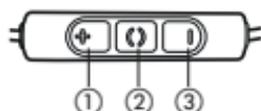
- Xelento wireless を 1 台目のデバイスと接続します（「再生デバイスとの接続」を参照）。
- 1 台目のデバイスの Bluetooth® 接続を解除してください。
- Xelento wireless の電源をオフにします。
- ② ボタンを 6 秒間押して、接続モードを開始します（LED ④ がゆっくりと青と赤に交互に点滅します）。
- Xelento wireless を 2 台目のデバイスと接続します（「再生デバイスとの接続」を参照）。
- 1 台目のデバイスの Bluetooth® 接続をもう一度有効にします。デバイスは Xelento wireless と自動的に接続されます。
- 両方のデバイスが Xelento wireless と接続されたら、Xelento wireless の電源を入れると自動的に両方のデバイスと接続されるようになります。

マルチポイントの使用

- Xelento wireless を 2 台のデバイスと接続しており、
- メディア再生をアクティブにしている場合に電話に応答するには、マルチ機能ボタン ② を短く 1 回押します。
 - 通話を終了した場合にメディア再生を停止したところから再生するには、マルチ機能ボタン ② を短く 1 回押します。

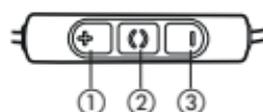
メディア再生

次に説明する機能は、使用する再生デバイスとプレーヤーソフトウェアで提供されていない場合は、使用できないことがあることにご注意ください。Xelento wireless は、Bluetooth® 標準に準拠している制御信号のみを送信します。



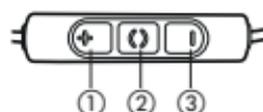
- **メディア再生 開始 / 停止:**
マルチ機能ボタン ② を 1 回短く押します。
- **次のタイトルを再生:**
マルチ機能ボタン ② を 2 回短く押します。
- **前のタイトルを再生:**
マルチ機能ボタン ② を 3 回短く押します。
- **早送り:**
マルチ機能ボタン ② を 2 回押します。1回目は短く、2回目はそのまま押し続けます。
- **巻き戻し:**
マルチ機能ボタン ② を 3 回押します。最初の2回を短く押し、3回目はそのままボタンを押し続けます。
- **音量を上げる:**
ボタン (+) ① を押します。最大音量に達すると、信号音が鳴ります。
- **音量を下げる:**
ボタン (-) ③ を押します。最小音量に達すると、信号音が鳴ります。

パーソナル アシスタントを呼び出す



- スマートフォンまたはタブレットのパーソナルアシスタント (Siri、Google アシスタントなど) を呼び出す:
マルチ機能ボタン ② を 2 秒間押します。

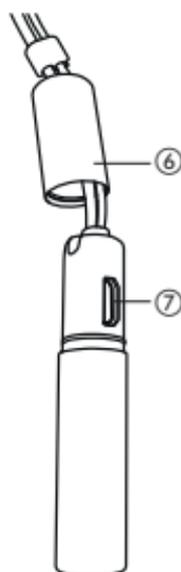
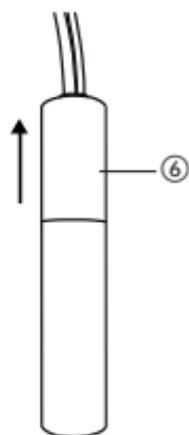
通話機能の制御



- 電話に応答 / 終了:
マルチ機能ボタン ② を短く押します。
- 電話を拒否:
マルチ機能ボタン ② を 2 秒間押します。
- 通話の音量を上げる:
ボタン (+) ① を押します。
- 通話の音量を下げる:
ボタン (-) ③ を押します。
- 割り込み通話 (2 つの通話間の切り替え):
マルチ機能ボタン ② を 2 回押します。

充電

- 電池セットのアルミニウムキャップ⑥をわずかに回しながらケーブル方向に引き上げ、USBポート⑦にアクセスできるようにします。
- 同梱の USB 充電ケーブルを使用して、Xelento wireless と、USB に対応している任意の USB コネクター (USB 電源など) に接続します。
- 充電中は、リモコンの LED ④が赤くゆっくりと点滅します。充電が完了しますと、LED④が赤く点灯した状態になります。
- 充電後は、USB 充電ケーブルを外して、USB ポート⑦にもう一度アルミニウムキャップをかぶせて閉じます。



aptX™ HD の有効化/無効化

- Xelento wireless の電源をオンにします。
- ボタン ② と ③ を同時に 2 秒押します。

音声応答の有効化/無効化

- Xelento wireless の電源をオンにします。
- ボタン ① と ② を同時に 2 秒押します。

工場設定にリセット

- Xelento wireless の電源をオンにします。
- ボタン ① と ③ を同時に 2 秒押します。

Bluetooth® 接続ケーブルのボタン操作 概要

音量を上げる	ボタン (+) を押す
音量を下げる	ボタン (-) を押す
電源を入れる	マルチ機能ボタン 2 秒間押す
電源を切る	マルチ機能ボタン 6 秒間押す
メディア再生 開始/停止	マルチ機能ボタンを 短く 1 回押す
次のタイトルへ スキップする	マルチ機能ボタンを 2 回 短く押す
前のタイトルへ スキップする	マルチ機能ボタンを 3 回 短く押す
早送り	マルチ機能ボタンを 2 回 短く押して、2 回目は押した状態を保つ

巻き戻し	マルチ機能ボタンを3回短く押して、3回目は押し込んだ状態を保つ
電話に応答 / 終了	マルチ機能ボタンを1回短く1回押す
電話を拒否する	マルチ機能ボタンを2秒間押す
割り込み通話 (2つの通話間の切り替え)	マルチ機能ボタンを2回押す
パーソナルアシスタントを呼び出す (Siri、Googleアシスタントなど)	マルチ機能ボタンを2秒間押す

Bluetooth® 接続ケーブルを使用した場合のボタンによる設定 概要

aptX™ HD の電源をオンまたはオフにする	マルチ機能ボタンとボタン (-) を同時に2秒間押す
音声応答をオンまたはオフにする	マルチ機能ボタンとボタン (+) を同時に2秒間押す
工場設定にリセット	ボタン (+) と (-) を同時に約2秒間押す

Bluetooth® 接続ケーブルの LED 表示の意味 概要

充電が必要	LED がゆっくりと赤く点滅
充電が完了	LED が赤く点灯
電源を切る	LED が 1 回 1.5 秒赤く点灯
電池がまもなく切れる場合	LED がすばやく赤く点滅
Bluetooth® 接続モードがアクティブ（ペアリング中）	LED がゆっくりと 青と赤に交互に点滅
Bluetooth® 接続がアクティブ（ペアリング成功）	LED がゆっくりと青く 3 秒間隔で点滅
Bluetooth® 接続が切断された場合	LED がゆっくりと青く 1.5 秒間隔で点滅
メディア再生がアクティブ	LED がゆっくりと青く 3 秒間隔で点滅
着信通話	LED がすばやく青く点滅
通話がアクティブ	LED がゆっくりと青く 3 秒間隔で点滅
aptX™ HD の電源をオンまたはオフにする	LED が 1 回 1.0 秒青と赤に点灯

ハイレゾリューションの音声ファイルを再生する際の注意

Xelento wireless は aptX™ HD によって、現在市場で最高品質の音声コーデックをサポートしています。これは、ハイレゾリューションの音源の配信にも適しています。ただし、次の注意事項があります：

- 音楽を高解像度で聴くには、音声ファイル自体がハイレゾリューション (> 44.1 kHz および > 16 ビット) でなければなりません。
- 再生デバイスおよび再生デバイスにインストールされているプレーヤーソフトウェアも、ハイレゾリューション音声ファイルをサポートしており、場合によっては Bluetooth® またはフォンプラグにより出力する必要があります。詳細は、対応するデバイスの製造業者にお問い合わせください。
- 現在利用できる Bluetooth® 音声コーデックは (Xelento wireless で使用されるものを含む)、基本的に非可逆圧縮により機能します。
- aptX™ HD では、音声は 24 ビットおよび 48 kHz の解像度で、aptX™ および AAC では最大 16 ビットおよび 48 kHz で配信します。より高度な解像度は、配信中に場合によってはこれらの値まで下げられます。

コードレスで再生デバイスを使用する際に最高の音質を得るための設定

Xelento wireless で Bluetooth® を使用して、できるだけよい音質を得るためには、次の事項にご注意ください：

- Xelento wireless の音量を最低限に設定し、再生デバイスの音量を最大限に設定してください。これ以降、音量は、再生デバイスではなく、Xelento wireless でのみ調整してください。
- プレーヤーソフトウェアで音声効果が有効になっている場合は、それらを無効にしてください。

- お使いの再生デバイスがサポートしている場合は、Xelento wireless で aptX™ HD をオンにしてください。

トラブルシューティング

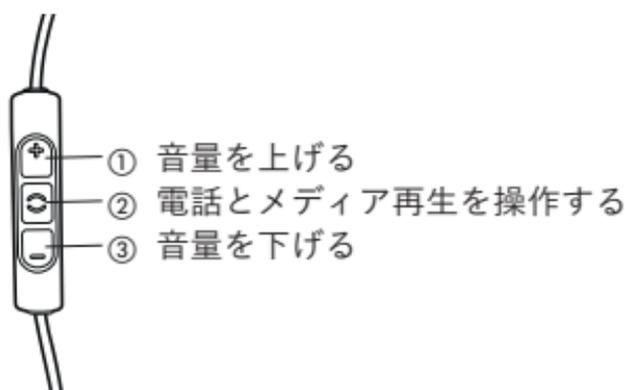
問題	原因	解決法
Xelento wireless の電源を入れることができない	電池が切れているか、電池の残量が少ない	電池を充電してください
音声を出力できない	Bluetooth® が接続されていない	Xelento wireless を再生デバイスと接続してください
Xelento wireless が再生デバイスの Bluetooth® デバイスに表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • Xelento wireless の電源が入っていない • Xelento wireless が接続モードではない • 別の再生デバイスとの Bluetooth® 接続がすでに存在する 	<ul style="list-style-type: none"> • Xelento wireless の電源を入れてください • Xelento wireless を接続モードにしてください • 別の再生デバイスとの Bluetooth® 接続を切断して、Xelento wireless をご希望のデバイスと接続してください

問題	原因	解決法
Xelento wirelessで音量を最大に設定しているにもかかわらず、再生音量が小さすぎる	伝送される音声信号の音量が小さすぎる	再生デバイスの再生音量を最大に設定してください
音はクリアだが、低音再生が不十分である	イヤープースが適切に密着していない	最適な音になるまで、適した左右のイヤープースを選択してください
ワイヤレスが正常に機能する範囲が狭すぎる、または接続が途切れる	他のデバイスが障害となっています	WiFi ルーターと電子レンジから離れて、身体が再生デバイスとXelento wirelessのあいだにこないようにしてください

フォーンプラグを使用した通話、メディア再生、音量の制御

フォーンプラグを備えた同梱の接続ケーブルには、3つのボタンを持つリモコンがあります。これを互換性のあるスマートフォンやタブレットに接続して、通話やメディア再生を操作したり、音量を調整したりすることができます。

スマートフォンやタブレットによっては、リモコンのすべての機能に対応できないものもあります。



使用上の注意

同梱のケーブルには、3つのボタンとマイクを備えたりリモコンが付いています。これを使用して、互換性のあるスマートフォンやタブレットに接続して、電話やメディア再生を操作したり、音量を操作したりできます。この場合、再生デバイスにヘッドホン差込口が装備されており、ピンの配置がCTIA標準に対応していることが必要です。対応している場合のみ、次に説明する機能を利用することができます。

ケーブルを右側のヘッドホン差込口に接続してください。

メディア再生

- **メディアの再生を開始/停止:**
中央のボタン ② を短く押してください。

注意:

再生デバイスとオペレーティング システムまたはファームウェア、またはその両方のバージョンによってはメディア再生中に中央のボタンで他の機能も制御できる場合があります。詳細は、スマートフォンまたはタブレットの製造業者にお問い合わせください。

音量調整

- **音量を上げる:**
+ ボタン ① を短く押すと、音量が 1 段階上がります。
- **音量を下げる:**
ボタン ③ を短く押すと、音量が 1 段階下がります。

注意:

スマートフォンやタブレットによっては、この機能に対応できないものもあります。Android 搭載のスマートフォンおよびタブレットでは、再生デバイスが Wired Audio Headset Specification (有線ヘッドセット仕様) をサポートしていなければなりません

(<https://source.android.com/devices/accessories/headset/specification.html>)。

必要な場合は、スマートフォンまたはタブレットの製造業者にお問い合わせください。

パーソナル アシスタントを呼び出す

- スマートフォンまたはタブレットのパーソナル アシスタント (Siri、Google アシスタントなど) を呼び出す:
約 2 秒間、中央のボタン b を押します。

通話の制御

- 通話を受ける/終了する:

中央のボタン ② を短く押してください。

注意:

マイク用の開口部を塞がないようにしてください。マイク用の開口部はリモートコントローラの裏側にあります。スマートフォンとオペレーティング システムまたはファームウェア、またはその両者のバージョンによっては、中央のボタン ② で他の機能进行操作できる場合もあります。また、デバイスによっては、パーソナル アシスタント (Siri や Googleアシスタントなど) を中央のボタン ② を使用して呼び出すことができる場合もあります。詳細については、スマートフォンまたはタブレットの製造元にお問い合わせください。

お手入れ

- Xelento wireless の清掃には柔らかい乾いた布または軽く湿らせた布のみを使用してください。
- 溶剤を含む洗剤は表面を破損するため、決して使用しないでください。

リチウムイオン電池の充電時間に関する注意

- 電池の充電が完了したら、Bluetooth® 接続ケーブルを充電器から取り外してください。
- 特に電池の充電状態が高い状態で、高温にさらすと、元に戻すことはできない損傷がもたらされます。
- 電池を長期間使用しない、または保管する場合は、電池の充電状態を約 50% にして、最大 20 ° C の環境で保管するようにしてください。

交換部品

- Xelento wireless の交換部品は インターネットで www.beyerdynamic.com にアクセスし、メニューから「Service」を選択してください。

廃棄

製品、使用説明、包装にある次のシンボルは、お使いの電気・電子デバイスの寿命が終了後、特別に家庭廃棄物と分けて廃棄する必要があることを示しています。EU 内では、リサイクルのための分別収集システムを利用できます。詳細情報は、お住まいの地域の当局または製品を購入した販売業者にお問い合わせください。



電池の廃棄

このシンボルは、お住まいの地域の法律および規則に従って、お使いの製品または電池、またはその両方を家庭廃棄物と分けて廃棄する必要があることを示しています。製品の寿命が終了後、お住まいの地域の当局により定められた収集場所にお持ちください。廃棄時にお使いの製品または電池、またはその両方を分別収集およびリサイクルすることで、自然資源を守る手助けをします。私たちの健康と自然を保護する方法で確実にリサイクルされます。



- 古い電池には、私たちの健康と環境を損なう物質が含まれていることがあります。
- 使用済みの電池は、かならず有効な規則に従って廃棄するようにしてください。使用済みの電池は火の中に投げ入れたり (爆発の危険)、家庭廃棄物に廃棄したりしないでください。地域の収集場所にお持ち

ください。返却は無料で行うことができ、また法律により定められています。電池は充電していない状態でのみ廃棄してください。

- すべての電池は、鉄、亜鉛、ニッケルなどの貴重な素材を取り出すためリサイクルされます。

製品登録

- インターネットにて www.beyerdynamic.com で、シリアル番号を入力してお使いの Xelento wireless を登録できます。

保証条件

- インターネットにて www.beyerdynamic.com で、最新の保証条件を参照できます。

技術データ

周波数帯域	2.4000～2.4835 GHz
送信出力	10 mW
動作/充電温度	0～35°C

技術データに関する詳細情報は、インターネットにて次のアドレスで参照できます: www.beyerdynamic.com/xelento-wireless

簡略EU適合宣言

beyerdynamic は、無線伝送機器が EU 規定 2014/53/EU を満たしていることを宣言します。EU 適合宣言の全文は、インターネットで以下のアドレスにて参照できます: <http://www.beyerdynamic.com/cod>

商標

Apple、iPhone、iPod、iPod touch、macOS およびMac はアメリカ合州国と他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Android は Google LLC の商標です。

Bluetooth® のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、beyerdynamic によるこの商標のあらゆる使用は認可されています。他の商標や商品名はそれぞれの所有者のものであります。

Qualcomm aptX™ はQualcomm Technologies, Inc. および/またはその支店の製品です。Qualcomm® はアメリカとその他の国々で登録された Qualcomm Incorporated の商標です。aptX™ は、Qualcomm Technologies International, Ltd. の登録商標です。

N-Mark はアメリカ合州国と他の国々における NFC Forum の商標、あるいは登録商標です。

USB タイプ A と USB タイプ B は USB インプリメンターズの商標です。

Comply™ はHearing Components の登録商標です。アメリカ製

www.beyerdynamic.com

beyerdynamic GmbH & Co. KG

Theresienstraße 8 · 74072 Heilbronn · Germany

Phone +49 7131 617-300 · info@beyerdynamic.com



For further distributors worldwide, please go to

www.beyerdynamic.com

Non-contractual illustrations. Subject to change without notice.

EN-DE-FR-ES-RU-JA-KO-ZH 4 / Xelento wireless (08.19)